

東部自動車合資会社(はばタクシー)様から 企業版ふるさと納税による寄付

東部自動車合資会社(はばタクシー)様から昨年12月27日、小野町まち・ひと・しごと創生総合戦略で掲げる「産業の6次化と発酵のまちづくりに役立ててほしい」と、ご寄付をいただきました。寄付金は、羽場代表と先崎さんが役場を訪れ、町長に手渡されました。

このたびのご厚意に対し、紙上より厚くお礼申し上げます。



町長に寄付金を手渡す羽場代表(中央)と先崎さん(左)

大東しゃくなげ会様、小野町チャリティーカラオケ実行委員会様からご寄付

大東しゃくなげ会様、小野町チャリティーカラオケ実行委員会様から小野町文化・体育振興基金にご寄付をいただきました。

「小野町文化・体育振興基金」は、小・中・高校生の全国大会出場時の激励金や表彰、スポーツ少年団などへの補助や活動費など、町民の皆さんのさまざまな活動に有効に活用させていただきます。

このたびのご厚意に対し、紙上より厚くお礼申し上げます。



大東しゃくなげ会の皆さん



小野町チャリティーカラオケ実行委員会の皆さん



左から町長、鈴木さん、根本さん、教育長

**全国大会出場者へ激励金交付
小野町文化・体育振興基金**

全国大会出場者に対し、昨年12月26日、小野町文化・体育振興基金から激励金が贈られました。

皆さんのご努力に敬意を表し今後ますますのご活躍を期待申し上げます。(敬称略)

出場者は次のとおりです。(敬称略)

■第76回全日本バレーボール高等学校選手権大会

郡山北工業高等学校
鈴木大心(2年)
根本峻平(2年)

橋本健さん(南田原井)の功績に 栄誉 高齢者叙勲旭日単光章を受章

元小野町議会議員の橋本健さん(南田原井)が令和5年度高齢者叙勲で旭日単光章を受章され、伝達式が1月12日に町長室で行われました。

橋本さんは、小野町議会議員を平成8年から4期16年にわたって務められ、平成12年からの4年間は議長として町議会の円滑な運営にご尽力されました。

また平成17年からの3年間は田村広域行政組合議会議員を、平成20年からの4年間は公立小野町地方総合病院議会議員を歴任され、豊富な経験と知識を生かして幅広い分野でご活躍されました。

このたびの受章、誠にありがとうございます。



橋本健さん

ご寄付ありがとうございます

このたび高齢者叙勲を受章された橋本健さんが1月17日に町長室を訪れ、町にご寄付をいただきました。

高齢者叙勲の受章を契機として「町の福祉行政発展のために役立ててほしい」と、300万円のご寄付をいただいたものです。

いただきました寄付金は、今後の町福祉行政発展のために、有効に活用させていただきます。

このたびのご厚意に対し、紙上より厚くお礼申し上げます。



町長に寄付金を手渡す橋本健さん(右)

小野町シニアお元気会様から 社会福祉協議会へ寄付

小野町シニアお元気会様から昨年12月12日、年間を通した各種ゴルフ大会時に参加者会員の皆さんから募った浄財を「福祉活動に役立ててほしい」と、町を通じて社会福祉協議会にご寄付をいただきました。寄付金は、佐藤信忠代表が役場を訪れ、社会福祉協議会会長の町長に手渡されました。

このたびのご厚意に対し、紙上より厚くお礼申し上げます。



町長に寄付金を手渡す佐藤信忠代表(右)

地域おこし協力隊員が着任しました！



石川隼人隊員(左)と成井秋暁隊員(右)

昨年12月1日付けで新たに石川隼人(いしかわはやと)隊員が、1月11日付けで成井秋暁(なるいときあき)隊員が着任しました。

石川隊員は「農業・6次化と発酵のまちづくり分野」を、成井隊員は「移住・定住・交流分野」をそれぞれ担当します。

町では現在、阿井由加子隊員(移住・定住分野)、山口愛隊員(高齢者生活支援分野)、山田淳輝隊員(情報発信分野)の3人が地域おこし協力隊として活動していますが、新たに地域おこし協力隊2人を迎え、5人となった小野町地域おこし協力隊員が、それぞれの分野で町を盛り上げますので、地域の皆さんからも引き続き応援をよろしく申し上げます。

▶意見交換会の様子



▶参加者の皆さん



持続可能なまちづくりを進める取り組みの一つとして、昨年12月17日、町出身者や町にゆかりのある首都圏在住の若年世代の方々との意見交換会をふるさと回帰支援センター(東京都)で開催しました。

「町とのつながり」から「町に望むこと」町長と首都圏在住者との意見交換会を開催

「町とのつながりを持った」めには「のテーマに対しては、」このように首都圏でも集まる機会をどんどん増やしてほしい「ふるさと納税の返礼品や、アピールを充実させては」

との意見が出されました。もう一つのテーマ「町に望むこと」では、「だれでも入れようなカフェがあれば」「無いものよりあるものを生かしては」などの意見が出され、活発な意見交換が繰り返されました。

最後に、それぞれが得意分野や所属先で町を盛り上げた、いろいろな人を巻き込んで、更に町とのつながりを持ちたいとの意識を共有し、意見交換会を終了しました。

農業分野海外派遣研修生へ激励金を交付



荒谷瑞穂さん(右)

一般社団法人福島県国際農友会が行う海外派遣研修事業において、アメリカ合衆国へ派遣される荒谷瑞穂さんに対し、町から激励金を交付しました。

参加する研修生は県内各地で農業を営む農家の方々と、有機栽培や大規模経営の取組を学ぶ農業研修や農業経営者との情報交換などを通して農業経営について学ぶ予定です。

今後ますますのご活躍をご期待申し上げます。

令和6年小野町消防出初式が開催されました



▶出初式の様子



▶無火災分団表彰の様子

小野町消防出初式が1月4日、B&G海洋センターアリーナで行われました。式に先立ち、令和6年中の無火災・無災害を願い、無火災祈願が行われました。出初式では、統監である町長から「いつ発生するか分からない災害に対し、町民の安全・安心を守るため、なお一層の精進をお願いしたい」との年頭の訓示がありました。続いて須藤団長から「設置義務化から十数年が経過している住宅用火災警報器の点検を実施し、より一層の予防消防に努めてほしい」との訓示がありました。

その後、昨年分団管内の無火災を達成した第1・第3・第6分団が表彰を受けました。寒い季節となり、火気を使う機会が増えています。空気が乾燥していますので、火の取り扱いには十分注意しましょう。

交通安全を祈願 令和6年小野町新年交通安全祈願祭



安全祈願祭の様子

小野町交通安全対策協議会および田村地区交通安全協会小野支部主催による令和6年小野町新年交通安全祈願祭が1月6日、塩竈神社で行われました。

祭典では、小野町交通安全対策協議会長である町長から、「昨年の4月4日に交通事故死者ゼロ二千日を達成し、これも交通関係団体の皆さまの日頃の精力的な活動と町民全員の努力の賜物であり、感謝を申し上げる。今年も交通事故を無くすため、さまざまな交通安全対策と啓発活動を展開していく」とあいさつがありました。一人ひとりが交通安全意識を高め、交通ルールの遵守、正しい交通マナーの実践を習慣付けて交通事故防止に努めましょう。

